

第2回会議の評価手順案に対する主なご意見と対応について

資料2

項目	内容	対応
フロー図の整理について	<ul style="list-style-type: none"> ○フロー図の整理は縦横に整理するとすっきりすると思う。例えば、廃止方針が決まっている施設は下に流れるようにすると、もっと簡単に整理できる。 ○全体の流れが分かるように1枚に整理した方が分かりやすい。 	ご意見を修正案に反映します。
各評価について	<ul style="list-style-type: none"> ○圏域内に機能重複がある施設は利用度評価をしないことになっているが、不要でよいか。 ○事業方針がコスト評価に入っているため分かりにくい。事業方針は全体にかかるよう整理したほうがよい。 	評価フローのどの段階で何が決まるかがわかるよう修正案を工夫します。
「廃止」について	<ul style="list-style-type: none"> ○「廃止」の定義をしたほうがよい。ソフト・ハードのいずれを指すのか不明確。 ○フロー図の途中で存続・廃止という判定が何度も出てくるが、事業評価とコスト評価をした結果、最終的に存続か廃止となることがわかるよう、表現の工夫をしたほうがよい。 ○事業評価とコスト評価の廃止から存続と廃止、の部分は説明を加えないと意味が伝わらない。 	修正案で「廃止」を定義し、フロー図にわかりやすく記載します。
国・県、民間の類似施設の取扱	<ul style="list-style-type: none"> ○利用度評価で、スポーツ施設など民間との分担をどう見ていくのか。重複評価で、民間を含んだ場合、需給バランスの指標がどういった値になったら重複ありと判断するか。 ○他都市での事例だが、公共施設は初心者向けに限定して、中級以上は民間施設を利用してもらう、というコンセプトとしている。そもそもの事業目的を見ながら指標に落としていくべきで、利用者数だけでカウントしてよいものではないと思う。定性的な部分が入ってくると思う。 	<p>委員ご指摘のとおり、スポーツ施設については民間施設と公共施設の機能は異なる部分が多く、類似施設として評価することは難しいため、民間施設は含めずに評価します。</p> <p>一方、ホールやスポーツ施設において圏域Ⅰに相当する国・県施設と市施設のうち、類似施設と判断できるものは、国・県施設が存続する前提で重複機能評価を行います。</p>
地域特性評価について	<ul style="list-style-type: none"> ○再編条件の中で検討項目にはアクセスからコミュニティまでであるが、地域の活力、コミュニティ、政策との整合はどこからの項目から条件として出てきたのか。 ○地域特性で社会的価値を含めて定量評価してはどうか ○評価する項目と、配慮する項目は分けて考えたほうがよい。 	<p>社会的価値や地域特性評価について、評価項目を検討してきましたが、全施設を定量的に評価すべき項目は想定できませんでした。</p> <p>一方で、指定避難所や投票所となっている施設を廃止する際には地域において機能確保がなされているかを検証する必要があると考えますので、これらを含め、地域別実行計画策定時の付帯事項を今後の再編案の作成に合わせ検討します。</p>